

授業概要

医療事務学科

科目名	インターンシップ	
担当教員	安達徳義、田所尚子、田村ゆかり、金山純子 外部指導者① 立川総合病院 指導担当者 様 外部指導者② 長岡中央総合病院 指導担当者 様 外部指導者③ 長岡西病院 指導担当者 様 他	
実務経験	外部指導者① 立川総合病院 医療事務業務 外部指導者② 長岡中央総合病院 医療事務業務 外部指導者③ 長岡西病院 医療事務業務	
対象学生	医療秘書科2年、医療ビジネス科2年	
曜日・時間	60コマ 54時間 現場実習374コマ 336. 6時間	
授業形態	実習形式	
科目の概要	○病院実習：学校で学習した知識と技能を基礎に、医療機関で指導者の指導のもと、医療事務に関する業務を体験する。	
授業の到達目標	○病院実習：病院における医療事務の仕事を経験し、医療事務員に必要な知識と技能を身につける。	
授業方法・授業上注意	○病院実習：受入医療機関による実技実習	
成績評価の方法と基準	レポート提出50%、実習評価50%	
使用テキスト	配布資料	
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		コマ数
病院実習：病院実習オリエンテーション		2
医療機関での医療事務実習(医療機関ごとの実習内容)、実習日誌作成		58
現場実習		374
	合計	434
	授業時数	390.6

授業概要

医療事務学科

科目名	コンピュータ概論Ⅱ	
担当教員	安達徳義	
対象学生	医療秘書科2年、医療ビジネス科2年	
曜日・時間	48コマ 43.2時間	
授業形態	グループ学習、講義形式の授業	
科目の概要	・医事コンピュータについての基礎的な知識を習得する。	
授業の到達目標	・医事コンピュータ技能検定試験2級及び3級、コンピュータ関連知識(領域Ⅱ)を合格する。	
授業方法・授業上注意	・講義形式により基本的な知識を習得する。 ・グループ学習、問題演習により知識を深める。 ・c-learningを利用した予習・復習を十分に行うこと。	
成績評価の方法と基準	終末考査50%、模擬テスト40%、授業態度等10%	
使用テキスト	プリント	
教材・参考文献・図書等	建帛社 医事コンピュータ技能検定テキスト 改訂 医事コンピュータ関連知識 過去問題	
授業計画(内容)		コマ数
<3級>		
・ソフトウェアの分類 ・OS		2
・OSの機能 ・ワープロソフトの活用		2
<2級>		
・ネットワークの基礎		2
・インターネット(インターネットの接続方法)		4
・インターネット(インターネットの機能1)		2
・インターネット(インターネットの機能2)		2
・表計算ソフトの基本操作		2
・ファイルの種類と保存形式 ・ファイルの編成とデータベース		2
・保険医療情報システムの基礎知識1 ・保険医療情報システムの基礎知識2		2
<模擬テスト>		
・過去問題演習		26
<終末考査>		2
	合計	48
	授業時数	43.2

授業概要

医療事務学科

科目名	秘書実務	
担当教員	田村 ゆかり	
実務経験	調剤薬局にて受付、患者対応や調剤補助等に従事。調剤報酬請求事務、労災保険請求事務、自賠責請求事務を行う。また、県単医療制度、医療扶助関係の事務処理を担当。	
対象学生	医療秘書科2年・医療ビジネス科2年	
曜日・時間	24コマ 21.6時間	
授業形態	講義形式の授業・グループワーク・対応実践	
科目の概要	○1年次で学習した患者対応マナーで得た基礎的な知識を基に、より医療現場での実務に沿った対応マナーを身につける。	
授業の到達目標	○1年次で学習した患者対応マナーで得た対応の基礎知識を基に、より実践に近いケーススタディでの対応を学ぶことができる。 ○1年次からの医療保険制度の基礎的な知識をさらに深め、夏休みの病院実習や早期勤務で求められる法律の知識を深めることができる。	
授業方法・授業上注意	講義形式の授業・グループワーク・対応実践	
成績評価の方法と基準	考査50%、確認テスト25%、授業態度・課題提出物等25%	
使用テキスト		
教材・参考文献・図書等		
授業計画(内容)		コマ数
医療機関での窓口対応についてグループワーク・発表		4
被保険者証の見方・注意点		2
県単医療制度についての概要・注意点		2
日本スポーツ振興センターについての概要と注意点		2
労災保険の知識及びレセプト作成		3
医療の専門用語・医療に関する難読漢字		3
受付対応についての復習・確認		1
受付対応のロールプレイング		2
会計対応についての復習・確認		1
会計対応のロールプレイング		2
期末考査		2
	合計	24
	授業時数	21.6

授業概要

医療事務学科

科目名	コンピュータ概論 I	
担当教員	安達徳義	
対象学生	医療秘書科1年、医療ビジネス科1年	
曜日・時間	18コマ 16.2時間	
授業形態	グループ学習、講義形式の授業	
科目の概要	・医事コンピュータについての基礎的な知識を習得する。	
授業の到達目標	・医事コンピュータ技能検定試験3級、コンピュータ関連知識(領域Ⅱ)の基礎知識を習得する。	
授業方法・授業上注意	・講義形式により基本的な知識を習得する。 ・グループ学習、問題演習により知識を深める。 ・c-learningを利用した予習・復習を十分に行うこと。	
成績評価の方法と基準	終末考査50%、模擬テスト40%、授業態度等10%	
使用テキスト	プリント	
教材・参考文献・図書等	建帛社 医事コンピュータ技能検定テキスト 改訂 医事コンピュータ関連知識 過去問題	
授業計画(内容)		コマ数
<3級>		
・医事コンピュータ技能検定について ・コンピュータの種類 ・コンピュータの情報		2
・基数変換		2
・コンピュータの5大装置と機能(入出力装置・記憶装置・中央処理装置)		2
・コンピュータの5大装置と機能(メモリの種類と特徴)		2
・周辺装置(入力装置)		2
・周辺装置(出力装置)		2
・周辺装置(補助記憶装置)		2
・入出力とインタフェース		2
<終末考査>		2
	合計	18
	授業時数	16.2